

(作成年月日) 2025年10月8日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 多発コンソリデーションを呈する肺疾患に対する機械学習を用いた浸潤性粘液性肺腺癌鑑別の検討

[研究の目的]

この研究では、胸部CTで複数の影がある肺の病気の中から、浸潤性粘液性肺腺癌という肺癌を調べます。他の病気との違いを画像から明らかにし、将来の診断精度向上の手がかりを得ることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

細菌性肺炎、COVID-19肺炎、好酸球性肺炎、特発性器質化性肺炎、肺梗塞、非結核性抗酸菌症、結核、浸潤性粘液肺腺癌、悪性リンパ腫、サルコイドーシス、肺出血、などのCTで多発コンソリデーション(肺炎の様なX線像での白い浸潤影)を示した患者さんで、2008年1月1日から2023年12月31日の間に、放射線部で画像検査CTを受けた方

○利用する検体・情報

情報：診断名、年齢、性別、臨床所見、画像検査（胸部単純X線写真、CT、FDG-PET、MRI、気管支鏡検査）、検査結果（血液検査）、手術記録、治療内容、臨床経過

[研究組織]

香川大学医学部附属病院放射線診断科 講師 室田真希子

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究を利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸1750-1
香川大学医学部附属病院 放射線診断科 担当医師 室田真希子
電話 087-898-5111 (内線2893) FAX 087-891-2220